

## 森と海の自然科 活動案内 大阪七福神めぐり

室町時代末期に始まったとされる七福神信仰は、江戸時代に入って盛んになり日本各地で巡拝路が定 着しました。 今回は、正月5日の例会ということで「初詣で」として大阪七福神をめぐります。

(Aグループ 福嶋昭治)

記

1:月日 2023年1月5日(木)

2:集合 10時00分 JR環状線 玉造駅 北口改札

雨天中止(中止の場合は前日18時頃にメールします)

3:持ち物 飲み物・防寒具・帽子など

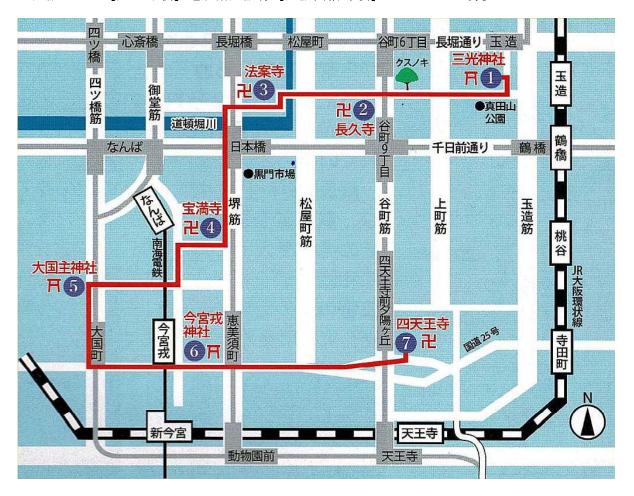
★昼食は食堂に入りますので弁当は必要ありません

4:行程 10:00 JR 玉造駅 —— 10:05 三光神社(寿老人)10:20 — **永き世**の **遠の眠りの** みな**目**ざ 10:45 近松門左衛門墓 ——— 10:50 長久寺(福禄寿) 11:00 ———

め 波乗り船の 音のよきかな

11:15 法案寺(弁財天)11:30 —— 11:50 髙島屋別館 1F・コミュニティフードホール大阪日本橋 (昼食) https://communityfoodhall.jp/shop 12:50 —— 12:55 宝満寺(大乗坊)(毘沙門天)13:05 — 13:35 大国主神社(大黒天) 13:50 — 14:05 今宮戎神社(恵比須神) 14:20 — 14:35 合邦辻えんま堂 -----14:50 四天王寺布袋堂(布袋尊)15:00 全行程 8 km(基本平坦路)

5:解散 15:05 四天王寺西門で解散 解散地から大阪メトロ【四天王寺夕陽丘駅】まで5分。 JR・大阪メトロ【天王寺駅】近鉄南大阪線【大阪阿倍野駅】まで12~15分。



















\*三光神社では、摂社に祀(まつ)られている武内宿禰を寿老人としています。 武内宿禰(たけうちのすくね・たけしうちのすくね・たけのうちのすくね)

記・紀にみえる人物。8 代孝元天皇の孫とも、曾孫ともされる。12 代景行から 16 代仁徳にいたる 5 代の天皇につかえた長命の人。蝦夷(えみし)地視察、神功(じんぐう)皇后の新羅(しらぎ)出兵をたすけるなどし、大臣(おおおみ)をつとめたとされる。大臣を多く出した葛城(かずらき)、平群(へぐり)、巨勢(こせ)、蘇我(そが)ら 28 氏の共通の祖先とされている。「古事記」では建内宿禰と表記されている。

朱印について 各寺社では朱印や朱印用色紙などが用意されています。左は、巾 45 cm程度の大判の朱



印用色紙(1500 円)です。右は、高さ 25 センチ程度の宝船の帆板(1000 円)で、7本の釘が打たれ各寺社で用意されている豆絵馬(各 100 円)を懸けるようになっています。正月七日までは参拝者がかなり多く、朱印は時間がかかるそうです。豆絵馬の受け取りは時間がかかりません。

